

4 広報・PR

多くの方に東京2020大会に関する情報をお伝えすべく、さまざまな媒体を通じた情報発信を行いました。

平成29年度には、デジタルサイネージによる東京2020大会開催までの日数のカウントダウンをスタート、平成30年度からは区広報紙での連載記事の掲載を開始しました。また、令和2年度には新型コロナウイルスの感染拡大を受け、自宅学習を支援するためのワークシート「おうちdeパラマスター」を公開しました。

【東京2020大会の気運醸成及び大会PRのための情報発信】

内容	実施期間	詳細
区ホームページによる情報発信	平成29年度～	P.49
デジタルサイネージによるカウントダウン・東京2020大会PR	平成29年10月～令和3年9月	P.50
区広報紙による情報発信	平成30年6月～令和3年8月	P.51
おうちdeパラマスター	令和2年5月～	P.52
交通規制等に関する周知・広報	令和3年6月～9月	P.52

区ホームページによる情報発信

期 間 平成29年度～

内 容

区公式ホームページを通じてさまざまな情報発信を行いました。

- ・大会開催までの日数のカウントダウン
- ・気運醸成イベントの募集、開催した主なイベントの紹介
- ・新宿区東京2020大会区民協議会の開催実績
- ・東京2020参画プログラム
- ・新宿シティドレッシングの紹介
- ・ボランティアに関する情報（新宿2020サポーター、大会ボランティア、都市ボランティア）
- ・大会期間中の交通対策等の情報発信ほか



ホームページによる情報発信

デジタルサイネージによるカウントダウン ・東京2020大会PR

日 時 平成29年10月～令和3年9月

場 所 区内14か所(新宿区役所本庁舎、新宿コズミックセンター、新宿スポーツセンター、特別出張所(10所)、JR信濃町駅)

内 容

東京2020大会開催1000日前となる平成29年10月28日から、区内14か所にデジタルサイネージを順次設置し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催までの日数のカウントダウンをスタートしました。

このデジタルサイネージでは、東京2020大会に向けた各種イベントの様子や、地域センターまつりのトリックアートフォトコーナーで撮影した写真などさまざまな画像をスライドショー形式で順次放映することで、多くの区民の方々に登場していただきました。

また、桐生祥秀選手(リオデジャネイロ2016オリンピック男子4×100mリレー銀メダリスト)や前川楓選手(リオデジャネイロ2016パラリンピック女子走り幅跳び(T63クラス)4位入賞)など、東京2020大会での活躍が期待される選手たちにもデジタルサイネージに登場していただき、東京2020大会の気運醸成に貢献していただきました。

なお、オリンピックスタジアム(国立競技場)の玄関口であるJR信濃町駅に設置したデジタルサイネージは、信濃町町会や信濃町商店振興会、東日本旅客鉄道株式会社の協力のもと、平成30年3月3日にお披露目式を開催するなど、地域の方々から熱烈な歓迎をいただきました。



デジタルサイネージ(新宿区役所本庁舎1階)



JR信濃町駅デジタルサイネージお披露目式



デジタルサイネージ(若松町特別出張所)

区広報紙による情報発信

期 間

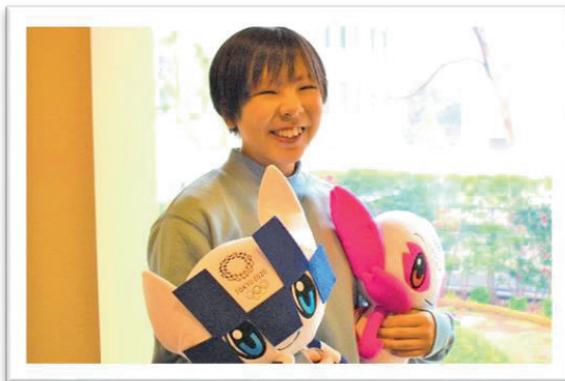
平成30年6月～令和3年8月

内 容

◆なるほど！TOKYO2020（広報新宿連載）

平成30年6月から、毎月1回、広報新宿にて東京2020大会に関する情報発信を行いました。全31回の連載の中では、聖火リレーや大会マスコットなどの大会に関する情報のPRのほか、地域で大会の盛り上げに取り組む区民の方の活動の紹介など、さまざまな情報を掲載しました。

また、連載第22回（令和2年3月25日号）では、前川楓選手（右写真）に大会への意気込み等を語っていただきました。



前川楓選手。東京2020パラリンピック女子走り幅跳び(T63クラス)では、5位に入賞されました。

◆東京2020オリンピック・パラリンピック特集号

【発行】令和元年8月5日

【内容】東京2020大会に向けた特集

- ・桐生祥秀選手の独占インタビュー
- ・野老朝雄（ところあさお）氏
（大会エンブレム制作者・新宿区出身）と
区長との対談
- ・新宿区内の開催競技紹介

広報新宿 8・5号
令和元年(2019年)
〒160-8586 新宿区西新宿1-4-1
発行所: 広報新宿 電話: 03-3209-1111
編集: 広報新宿編集課/広報新宿編集課
http://www.city.shinjuku.lg.jp/

しんじゅくコール 03-3209-9999
区長室: 03-3209-9900
区民センター: 03-3209-9900

東京2020
オリンピック・
パラリンピック
特集

応援を力に東京オリンピックを走りたい!

日本選手で初めて100mB秒台に到達した桐生祥秀選手。2020年、新宿区の新国立競技場での大活躍が期待される桐生選手にオリンピックに向けた想いを伺いました。

桐生祥秀
2019年、東京マラソンで日本人選手初のサブ2時間記録を達成した。今年、東京マラソンで日本人選手初のサブ2時間記録を達成した。今年、東京マラソンで日本人選手初のサブ2時間記録を達成した。

テレビで見た憧れの大会
リオデジャネイロ2016年オリンピックでは、男子4x100mリレーで銅メダルと、大活躍されましたね。オリンピック出場を夢見たのはいつ頃からですか?
桐生: 高校3年生の頃からです。オリンピックで活躍する選手の姿をテレビで見て、自分も陸上をやっているからには、あのようになりたいですね。

誰もが楽しめる大会に
東京2020オリンピックへの期待は?
桐生: 7月までは、レース後にトラックをまわった時に日本語の応援が聞こえてうれしかったです。今度は東京ですから、より盛り上がるでしょう。新宿区は人口も多いので、たくさんの方が応援に来てくれると思います。オリンピックをきっかけに、より多くの人が陸上に興味を持ってもらえると思います。そして、スロークロウをやらせたいですね。ぜひ、そのためにいい結果を残したいですね。ぜひ、応援してください。

新国立競技場を走りたい
2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、現在、新宿区に建設中の新国立競技場が陸上競技の会場になります。新しい競技場についてはいかがでしょうか?
桐生: 以前は、陸上の日本選手権は国立競技場で開かれていました。僕は、前の国立競技場を試合で走ったのは11歳だけで、あまり思い出がないんです。だからこそ、新しい国立競技場

※本誌は印刷の都合で掲載している場合があります。また、印刷の都合で掲載している場合があります。掲載の都合で掲載している場合があります。

広報新宿令和元年8月5日号

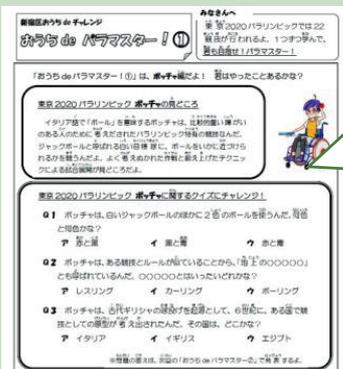
おうちdeパラマスター

期 間 令和2年5月～

内 容

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い学校が臨時休校となった際、児童・生徒が充実した時間を過ごせるよう、新宿区教育委員会が各教科のワークシートを掲載した「新宿区おうちdeチャレンジ応援サイト」を令和2年3月から開設しています。

このサイトに、パラ競技特有のルールや競技の魅力が楽しみながら学べるワークシート「おうちdeパラマスター」を掲載しました。このワークシートは、子どもたちがパラ競技を楽しく観戦できるよう、東京2020パラリンピック22競技のルールなどをクイズ形式で紹介したもので、全23回（競技別のワークシートとまとめのワークシート）を公開しています。



東京2020パラリンピック ポッチャの見どころ

イタリア語で「ボール」を意味するポッチャは、比較的重い障がいのある人のために考えだされたパラリンピック特有の競技なんだ。ジャックボールと呼ばれる白い目標球に、ボールをいかに近づけられるかを競うんだよ。よく考えぬかれた作戦と鍛え上げたテクニックによる試合展開が見どころだよ。

東京2020パラリンピック ポッチャに関するクイズにチャレンジ!

Q1 ポッチャは、白いジャックボールのほかに2色のボールを使うんだ。何色と何色かな?
 ア 赤と黒 イ 黒と青 ウ 赤と青



競技の見どころをワンポイントで説明。
楽しみながらパラ競技が学べます。

交通規制等に関する周知・広報

期 間 令和3年6月～9月

内 容

東京2020大会の開催に伴い、競技会場周辺の道路では交通規制が行われたほか、都内の交通混雑緩和のためのさまざまな交通対策が実施されました。

こうした交通規制、交通対策が混乱なく円滑に行われるよう、東京2020組織委員会や東京都と協力し、事前周知を行いました。周知は広報新宿への掲載や町会・自治会、商店会等への説明のほか、競技会場周辺地域へのチラシ配布等により行いました。

【広報新宿掲載実績】

- ・ 令和3年6月5日号 「東京2020大会の交通対策」
- ・ 令和3年8月15日号 「テレビ中継用ヘリコプター飛行について」



周知したリーフレット